

<18-26>

2018年12月

先生各位

新規受託項目および検査受託中止のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび下記検査項目の受託を開始および検査受託中止いたしますので、ご案内申し上げます。

謹白

記

■新規受託項目:

- ・ HTLV-I 抗体 ラインブロット法(LIA法) 血清 [項目コード:4035]
- ・ HTLV-I 抗体 ラインブロット法(LIA法) 髄液 [項目コード:4036]

■新規受託開始日: 2018年 12月 1日(土)受付分より

■受託中止項目:

- ・ HTLV-I 抗体 ウエスタンブロット法(WB法) [項目コード:2354]

■受託最終日: 2019年 3月 30日(土)受付分まで

以上

※ 裏面をご覧ください。

●HTLV-1抗体

ヒトT細胞白血病ウイルス1型 (human T-cell leukemia virus type 1: HTLV-1) は、レトロウイルスに分類されるRNAウイルスです。国内のHTLV-1感染者は約100万人とされ、主な感染様式は母乳を介する母子感染、性行為感染、輸血・針刺しによる感染などが知られています。

感染者の多くは無症状で経過しますが、感染者の一部は成人T細胞白血病・リンパ腫 (ATL)、HTLV-1関連脊髄症 (HAM)、HTLV-1ぶどう膜炎 (HUまたはHAU) などの疾患を発症します。

近年、日本においてはHTLV-1総合対策が進められており、母子感染対策として妊婦のHTLV-1抗体検査などが実施されるようになってきました。

HTLV-1感染の血清診断としては現在、一次スクリーニング検査としてHTLV-1抗体検査が用いられ、一次検査陽性時の確認検査としてウエスタンブロット法 (WB法) およびラインブロット法 (LIA法) が推奨されています。

本検査 (LIA法) は、既存のWB法に比較して判定保留例が少ないことが報告されており、確認検査としてより高い有用性が期待されます。

■検査概要:

項目コード	4035	4036		
検査項目名	HTLV-1抗体 (LIA) 血清	HTLV-1抗体 (LIA) 髄液		
検体必要量	血清 0.50 mL	髄液 0.50 mL		
保存方法	冷蔵	冷蔵		
所要日数	3 ~ 10 日	3 ~ 10 日		
検査方法	ラインブロット法 (LIA法)	ラインブロット法 (LIA法)		
基準値	判定	陰性	判定	陰性
	p. 19	(-)	p. 19	(-)
	p. 24	(-)	p. 24	(-)
	gp. 46	(-)	gp. 46	(-)
報告範囲	判定	陰性、陽性、 判定保留 (判定保留は別紙報告)	判定	陰性、陽性、 判定保留 (判定保留は別紙報告)
	p. 19	(-), (±), (+)	p. 19	(-), (±), (+)
	p. 24	(-), (±), (+)	p. 24	(-), (±), (+)
	gp. 46	(-), (±), (+)	gp. 46	(-), (±), (+)
検査実施料 / 判断料	425 点 / 144点 (免疫学的検査)		未収載	

ご参考: 現行WB法と新法との一致率

		現行 (WB法)			合計		
		陽性	保留	陰性			
新 (LIA法)	陽性	28	13	1	42	陽性一致率	100.0%
	保留	0	3	9	12	陰性一致率	66.7%
	陰性	0	4	20	24	判定一致率	61.5%
合計		28	20	30	78		